授業科目名	プレゼンテーション・討論Ⅰ	授業形態	演習	授業科目区分	一般科目 (総合科目)			
担当教員名	脇谷 聖美			補助担当者名				
単位数	1 単位	履修年次	2	受け入れ人数	60			
授業の概要	本授業は、相手の立場に立って、自分の魅力や伝えたいことを自分の言葉で表現するためのプレゼンテーションに関する基礎理論の理解や基本スキルを培うことを目的としている。具体的には、スポーツコーチング等の指導場面で相手の状況を聴き出すインタビューの理論やスキル、さらに相手の状況や興味に合わせながら、自らが伝えたいことをプレゼンテーションするための理論やそのスキルなどを理解し、実行する。さらにグループワークやグループディスカッションを通して、受講者間で討論する基礎力が身につくことも期待している。授業は集中授業で、2日間実施する(11月中旬を予定)							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標		成績評価の方法					
			授業期間				定期 試験	その他
	授業	テスト	レポート	発表				
	■認知的領域	・相手の考えを的確に理解するためのインタビューに関する理論を理解している。 ・自分の考えを的確に相手に伝えるプレゼンテーションのシナリオを理論に基づいて作成できる。			○			
■情意的領域	プレゼンテーションや討論について興味・関心を持ち、それを積極的かつ受講生同士で協力して探求する。	○						32
■技能的領域	・相手の状況を効果的に把握するインタビューができる。 ・相手の立場に立って、自分の魅力や考えをプレゼンテーションできる。 ・討論等で、その課題を達成できる。	○			○			48
成績評価の基準	授業の取り組みは、積極的な授業参加の状況(4点×8回=32点)、課題レポート・各演習等(68点)は課題に対する真摯な取り組み及び出来具合について、総合的に評価し、単位認定を行なう。							
テキスト、教材 参考書	テキスト：書籍『パーフェクト・プレゼンテーション』 ＊必携 ＊授業日までに事前購読(教務課教育支援係で購入) (八幡紘史著、POD版/アクセス・ビジネス・コンサルティング株式会社発行、本体価格@3000円) 参考資料等は、授業時に適宜配布する。 参考図書：書籍『自分の考えをしっかりと伝える技術』(八幡紘史著、PHP研究所発行、本体価格@1200円) 書籍『話ベタでも100%伝わる「3」の法則』(八幡紘史著、ダイヤモンド社発行、本体価格@1400円)							
履修条件・ 関連科目	2年次以上であること。	備考(教員メッセージ含む)	選択科目であるが、実技指導等におけるコーチング力を効果的に方向付けるので履修することが望まれる					
オフィス・アワー	教務課・キャリア支援係へ相談下さい。適宜、担当教員との連絡調整をします(月～金、9:00～17:00)							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
1	脇谷 聖美	オリエンテーション、自己紹介、プレゼンテーション力の必要性と効果性	WebClassにより復習					
2	〃	相手の状況を聴く、インタビューの仕方+インタビュー演習①、他己紹介	WebClassにより復習					
3	〃	伝える目的とそれを達成するための順序+プレゼンテーション演習①	WebClassにより復習					
4	〃	相手の興味を惹くシナリオの組み立て方+プレゼンテーション演習②	WebClassにより復習★課題レポート					
5	〃	稔りある討論の仕方+グループディスカッション演習①	WebClassにより復習					
6	〃	グループディスカッション演習②	WebClassにより復習					
7	〃	プレゼンテーション演習③、グループディスカッション演習③	WebClassにより復習					
8	〃	受講成果プレゼンテーション、授業のまとめ：授業の振り返りと授業評価	WebClassにより復習					